



春陽の期近し



早いもので2月になりました。
今年の立春（りっしゅん）は2月4日、節分（せつぶん）は2月3日です。



先生が作った配膳室前掲示板の鬼…うまい!

立春は「春のはじまりの日」です。（それぞれの季節のはじまりの日は、立春の他に立夏・立秋・立冬があります）

節分は、まさしく「季節を分ける日」です。季節のはじまりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前の日が節分なので、年に4回あります。しかしこの立春の前の日の節分が大きく取り上げられるのは…昔は1月1日（元日）同様に立春も新年と言われ、その前日である大みそか（12月31日）と同じように、この立春前の節分は「年越しの日」という意味があったそうです。（節分に豆まきをするのは、新しい年が幸せいっぱいになるように、【鬼（悪い気や魔物）】を取り払い、幸せをお家の中に入れるために行うそうです）

最近“**恵方巻**”も有名ですね。こちらも「今年1年、幸せでありますように」と福を呼び込む行事です。（ちなみに今年の恵方は**東北東**だそうです）



体育館うらの櫻にはもう小さな芽がついています。

寒中の木の芽

内村鑑三

- 一、春の枝に花あり
夏の枝に葉あり
秋の枝に果あり
冬の枝に慰（なぐさめ）あり
- 二、花散りて後に
葉落ちて後に
果失（う）せて後に
芽は枝に顛（あら）はる
- 三、嗚呼（ああ）憂に沈むものよ
嗚呼不幸をかこつものよ
嗚呼希望の失せしものよ
春陽の期近し
- 四、春の枝に花あり
夏の枝に葉あり
秋の枝に果あり
冬の枝に慰あり

2月4日からは季節は“**春**”

その前に、詩をひとつ紹介します。それは明治時代の学者 内村鑑三さんの「寒中の木の芽」という詩です。（むずかしいので、低学年の人はお家の人と一緒に読んでください）

当時（明治）の時代と今ではちがうこともありますが、この詩を自分なりに考えると…

春や夏、秋の枝には様々なもの（花・葉っぱ・果実）がついて、にぎやかだが、冬の枝には何もついていないように見える。しかしよく見ると“**小さな新しい芽**”がついている。

「花が散って」、「葉っぱが落ちて」、「果実がなくなって」はじめて芽ができる。

冬の枝の小さな新しい芽は、きびしい寒さにたえて、**希望の“春”**のために準備をしている。

自分の思うようにならず、いらいらしたり、なげき悲しんだり、「自分は不幸だ」と不平・不満を言ったり、自分の目指す目標をなくしたりしている人よ…春はもうそこまで来ている。

春はおだやかな光がさし、きれいな花が咲いて、生き生きとした季節です。春にきれいな花を咲かせる

ために冬の小さな芽はがんばって準備をしているのでしょね。「冬のような厳しい時があっても、くじけず**希望の“春”**のために準備をしよう」という勇気をもらえる詩です。

みなさんも、自分の中にある小さな芽（がんばろうとしている目標）を大きくふくらませ、自分なりの花を咲かせましょう。

2月は「逃（に）げる」といわれる月で、あっという間に過ぎていきます。物事をひとつひとつ確実にいき、始業式で話した「それぞれの学年がめざすすがた」を実現していきましょう。

関わり合い③

今年度、玉小学校の研究テーマとして取り組んできた【関わり合い】について、みなさんが答えたアンケートの結果を載せます。（【関わり合い】については学校だより第9号・第11号にくわしく書いています）

質問項目	対象	肯定的回答割合		
		4月	7月	12月
			4月との比較	左：4月との比較 右：7月との比較
○友達と関わることは好きである。	全学年	88.0	↓85.7	↓ ↑ 86.3
○自分の考えをもつことができる。	全学年	80.7	↑83.3	↑ ↑ 86.3
○自分の考えや気持ちを友達に伝えることは好きである。	全学年	63.9	↑76.7	↑ ↑ 77.5
○友達の考えを知ることは好きである。	全学年	85.5	↑85.7	↑ ↑ 88.8
○自分の気持ちや考えを友達に伝えようとしている。	1・2年	85.3	→85.3	↓ ↓ 83.9
○自分の気持ちや考えを整理して友達に伝えようとしている。	3～6年	71.4	↓66.0	↑ ↑ 81.6
○自分の気持ちや考えに理由をそえて伝えようとしている。	5・6年	74.1	↑85.2	↑ ↑ 88.8
○友達の気持ちや考えを理解しようとしている。	3～6年	83.7	↑94.0	↑ ↓ 91.8
○友達と自分の考えを比べようとしている。	1～4年	53.6	↑73.7	↑ ↑ 77.4
○友達と自分の考えを比べて、違うところや同じところを見つけようとしている。	5・6年	85.2	↑92.6	↑ ↓ 88.8
○友達の考えを聞いて、自分の考えに取り入れたり、やってみようとしたりしている。	3～6年	83.7	↑86.0	↑ ↓ 85.7

関わり合いでのみなさんの気持ちや行動は4月と比べ、向上している項目が多く、岡山県や玉野市の教育委員会の先生方に教えてもらったり、先生たちで話し合ったり、みなさんと一緒に考えたり、研究授業をしたりした成果が出たところが多かったと思います。

一つ一つの項目についてのくわしいたしかめは、先生たちで今後行き、来年度の研究につなげていきたいと思っています。